

# 第1回 4月講座に係る本のリスト



## ～「行きて帰りし」がよく表れている本～

### ■ 絵本

- 『ピーターラビットのおはなし』 (B.ポター)
- 『アンガスとあひる』 (M.フラック)
- 『くんちゃんのだいのり』 (D.マリノ)
- 『かいじゅうたちのいるところ』 (M.センダック)
- 『こすずめのぼうけん』 (R.エインズワース)
- 『旅するベッド』 (J.バーニンガム)
- 『チムとゆうかなせんちょうさん』 (E.アーディゾーニ)
- 『いたずらきかんしゃちゅうちゅう』 (V.L.バートン)
- 『ちいさいおうち』 (V.L.バートン)
- 『あひるのピンのぼうけん』 (M.フラック)
- 『サリーのこけもつみ』 (R.マックロスキー)
- 『はなのすきなうし』 (M.リーフ)
- 『あくたれラルフ』 (J.ガントス)
- 『ミュージアム・トリップ』 (B.レーマン)
- 『みどりの船』 (Q.ブレイク)
- 『もりのなか』 (M.H.エッツ)
- 『海のおばけオーリー』 (M.H.エッツ)
- 『ぞうのババール』 (J.D.ブリュノフ)
- 『どろんこハリー』 (M.B.グレアム)
- 『月おとこ』 (T.ウンゲラー)
- 『スキーをはいたねこのヘンリー』 (E.イングラハム)
- 『ロバのシルベスターとまほうの小石』 (W.スタイク)
- 『赤い目のドラゴン』 (A.リンドグレーン)
- 『漂流物』 (D.ウィーズナー)
- 『セクター7』 (D.ウィーズナー)
- 『すきですゴリラ』 (A.ブラウン)
- 『名前のない人』 (C.V.オールズバーグ)
- 『西風号の遭難』 (C.V.オールズバーグ)
- 『エリック』 (S.タン)
- 『アライバル』 (S.タン)
- 『ちいさなねこ』 (石井桃子)
- 『ももたろう』 (絵/赤羽末吉)
- 『うらしまたろう』 (再話/時田史郎)
- 『はじめてのおつかい』 (筒井頼子・林明子)
- 『こんとあき』 (林明子)
- 『ぐりとぐら』 (中川李枝子)
- 『よるくま』 (酒井駒子)
- 『くろいの』 (田中清代)
- 『初雪のふる日』 (安房直子)
- 『めっきらもっきらどおんどん』 (長谷川摂子)
- 『おいしいのぼうけん』 (ふるたたるひ)
- 『えほん 東京』 (小林豊)

### ■ 小学校中級向き

- 『たんたのたんけん』 (中川李枝子)
- 『もりのへなそうる』 (渡辺茂男)
- 『火曜日のごちそうはヒキガエル』 (R.E.エリクソン)
- 『ちびドラゴンのおくりもの』 (I.コルシュノフ)
- 『ごきげんなすてご』 (いとうひろし)
- 『はじめてのキャンプ』 (林明子)
- 『エルマーのぼうけん』 (R.S.ガネット)
- 『あたしが部屋から出ないわけ』 (A.クーテュール)
- 『二ちょうめのおばけやしき』 (小暮正夫)
- 『旅するウサギ』 (竹下文子)
- 『ハンカチの上の花畑』 (安房直子)
- 『盆まねき』 (富安陽子)
- 『2分間の冒険』 (岡田淳)
- 『とぶ船』 (H.ルイス)

### ■ 小学校上級以上向き

- 『ホビットの冒険』 (J.R.R.トールキン)
- 『ナルニア国物語』 (C.S.ルイス)
- 『ふしぎの国のアリス』 (L.キャロル)
- 『オズの魔法使い』 (L.F.バウム)
- 『たのしい川べ』 (K.グレアム)
- 『チョコレート工場の秘密』 (R.ダール)
- 『エーミールと探偵たち』 (E.ケストナー)
- 『クローディアの秘密』 (E.L.カニグズバーグ)
- 『はてしない物語』 (M.エンデ)
- 『時の旅人』 (A.アトリー)
- 『トムは真夜中の庭で』 (P.ピアス)
- 『時をさまようタック』 (N.バビット)
- 『銀河鉄道の夜』 (宮沢賢治)
- 『グリックの冒険』 (斎藤惇夫)
- 『冒険者たち』 (斎藤惇夫)
- 『ふたりのイーダ』 (松谷みよ子)
- 『山人奇談録』 (六条仁真)
- 『神隠しの教室』 (山本悦子)
- 『七夜物語』 (川上弘美)
- 『時計坂の家』 (高樓方子)
- 『南の島のティオ』 (池澤夏樹)
- 『キップをなくして』 (池澤夏樹)
- 『鬼の橋』 (伊藤遊)
- 『野球の国のアリス』 (北村薫)
- 『岬のマヨイガ』 (柏葉幸子)
- 『精霊の守り人』 (上橋菜穂子)